

参考文献目録

本書の絵引作成および解説文章の執筆に際して参考とした文献・新聞記事を、著者名の五十音順に配列した。同一著者の文献は、発行年次順とした。著者・編者と発行所が同じ場合は、発行所の記載を省略した。

- 安里進 2000 「琉球王国と琉球貿易図屏風」『滋賀大学経済学部附属史料館研究紀要』33
 安里進 2009 「首里城那覇港島瞰図の系譜」上間常道ほか編 [上間常道 2009]
 網野善彦・石井進編 1995 『東シナ海を囲む中世社会』新人物往来社
 石井謙治 1995 『ものと人間の文化史 76- I 和船 I』法政大学出版局
 石垣市総務部市史編集室編 1991 『石垣市史叢書』1 石垣市役所
 石垣市総務部市史編集室編 1992 『石垣市史叢書』2 石垣市役所
 石垣市総務部市史編集室編 1994 『石垣市史叢書』7 石垣市役所
 石垣市総務部市史編集室編 1994 『石垣市史 各論編 民俗 上』石垣市役所
 石垣市立八重山博物館編 1985 『八重山蔵元絵師画稿集』(カラー複製版)
 石垣市立八重山博物館編 1993 『八重山蔵元絵師画稿集』
 板井英伸 2008 「『那覇港図屏風』にみる19世紀那覇港の船」『比較民俗研究』22
 岩崎奈緒子 2001a 「『琉球貿易図屏風』の成立について—一下貼文書の検討から—」『滋賀大学経済学部附属史料館研究紀要』34
 岩崎奈緒子 2001b 「琉球貿易図屏風」滋賀大学経済学部附属史料館(同館パンフレット)
 上江洲均 1973 『沖繩の民具』慶友社
 上江洲均 1982 『沖繩の暮らしと民具』慶友社
 上江洲均 2005 『沖繩の民具と生活』榕樹書林
 上間常道編 2009 『琉球絵画展 琉球王朝から近代までの絵画』沖繩文化の杜(図録)
 白井洋輔 2001 『バタン漂流記 神力丸巴丹漂流記を追って』叢文社
 浦添市美術館編 2010 『北斎の描いた琉球 琉球八景』(図録)
 恵原義盛 1973 『奄美生活誌』木耳社
 大熊良一 1971 『異国船琉球来航史の研究』鹿島研究所出版会
 大浜憲二 1996 「八重山農耕図」『日本農書全集 71 絵農書 1』農山漁村文化協会
 沖繩開発庁沖繩総合事務局開発建設部海洋博覧会記念公園調整官室編 1986 『首里城関係写真資料集』
 沖繩県教育庁文化課編 1978 『沖繩県文化財調査報告書 11 県内絵画遺品調査報告書』沖繩県教育委員会
 沖繩県立博物館・美術館編 2010 『海のクロスロード八重山』(図録)
 沖繩大百科事典刊行事務局編 1983 『沖繩大百科事典』上・中・下 沖繩タイムス社
 沖繩美術全集刊行委員会編 1989 『沖繩美術全集』4 (絵画・書) 沖繩タイムス社
 海洋博覧会記念公園管理財団編 1993 『首里城 琉球王府』ぎょうせい
 鹿兒島民具学会編 1991 『鹿兒島民具博物誌 かがしまの民具』慶友社
 加藤健二 2007 「琉球絵画『琉球進貢船図屏風』に描かれた内容の分析と考察—当時の那覇の生活文化を探る—」『武蔵野美術大学研究紀要』38
 角川日本地名大辞典編纂委員会編 1986 『角川日本地名大辞典』47 (沖繩県) 角川書店
 鎌倉芳太郎 1982 『沖繩文化の遺宝』2分冊(本文編・写真編) 岩波書店
 紙屋敦之 1990 『幕藩制国家の琉球支配』校倉書房
 川野和昭 2006 「『琉球嶺真景』にみる奄美の民俗文化—『大嶋古図』・『南島雑話』・東南アジア大陸

- 菊池義顕 2003 『浦内沿革史』(1951年刊の再録)『大和村誌資料集1 大和村の近現代』大和村
- 喜舎場永珣 1975 『(新訂増補)八重山歴史』国書刊行会
- 喜舎場永珣 1977 「蔵元政庁の絵師」『八重山民俗誌 下巻』沖縄タイムス社
- 九州国立博物館編 2006 『開館記念特別展 うるまちゅら島 琉球』(図録)
- 球陽研究会編 1974 『球陽』原文編・読み下し編 角川書店
- 国立国語研究所編 1998 『沖縄語辞典』大蔵省印刷局
- 小林茂 2005 「疫病にみる近世琉球列島」[財団法人沖縄県文化振興会公文書管理部史料編集室 2005]
- 財団法人沖縄県文化振興会公文書管理部史料編集室編 2005 『沖縄県史 各論編』4 (近世) 沖縄県教育委員会
- 佐々木利和 1998 『民族誌資料としての琉球風俗画の基礎的研究』東京国立博物館 (平成七~九年度 日本学術振興会科学研究費基盤 (B) 研究成果報告書)
- 里井洋一 2011 「蔵元絵師画稿集・異人の図を読み解く—漂着マニラ人か—」レジュメ、琉球大学附 属図書館開催特別講演会「八重山の歴史をさぐる」(2011年10月23日) 石垣市立図書館
- 渋沢敏三編著 1965-1968 『絵巻物による日本常民生活絵引』角川書店
- 島袋全発 1978 『那覇変遷記—解題・船越義彰』沖縄タイムス社
- 下原美保 2003 「『琉球寫真景』考」『近世薩摩における大名文化の総合的研究』鹿児島大学教育学部 国語研究室 (平成一二~一四年度日本学術振興会科学研究費基盤 (A) 研究成果報告書)
- 謝敷真起子 1998a 「琉球交易港図考」①『美術館ニュース きよらさ』18 (浦添市美術館)
- 謝敷真起子 1998b 「琉球交易港図考」②『美術館ニュース きよらさ』19 (浦添市美術館)
- 謝敷真起子 1999 「琉球交易港図考」③『美術館ニュース きよらさ』23 (浦添市美術館)
- 謝敷真起子 2000a 「琉球交易港図考」④『美術館ニュース きよらさ』25 (浦添市美術館)
- 謝敷真起子 2000b 「琉球交易港図考」⑤『美術館ニュース きよらさ』26 (浦添市美術館)
- 周煌 (原田禹雄訳注) 2003 『琉球国志略』榕樹書林
- 首里王府 (原田禹雄訳注) 2005 『琉球国旧記—訳注』榕樹書林
- 首里王府 (諸見友重翻訳) 2011 『中山世鑑—訳注』榕樹書林
- 首里城研究グループ編 1997 『首里城入門 その建築と歴史』ひるぎ社
- 首里城公園管理センター編 2002 『琉球王朝の華—美・技・芸— (首里城公園開園10周年記念企画展)』海洋博覧会記念公園管理財団 (図録)
- 首里城公園管理部編 2012 『首里城に魂を! 一国内唯一の赤い城二十年のストーリー— (首里城公園開園20周年記念特別展)』海洋博覧会記念公園管理財団 (図録)
- 徐葆光 (原田禹雄訳注) 1999 『中山伝信録』榕樹書林
- 新城敏男 2013 「近世八重山士族の異国語習得」『年報月曜セミナー』5
- 申叔舟 (田中健夫訳) 1991 『海東諸国紀—朝鮮人の見た中世の日本と琉球』(岩波文庫 青458-1) 岩波書店
- 関地久治・庄野雅彦 1998 「紙本著色「琉球交易港図」修復報告」『浦添市美術館紀要』7
- 専売局 (大蔵省) 編 1907 『大日本塩業全書』第二編
- 高橋誠一 2003 『琉球の都市と村落』関西大学東西学術研究所
- 田名真之 1984 『南島地名考—おもろから沖縄市誕生まで』ひるぎ社
- 津波高志 2002a 「琉球寫真景の文化的描写1」『南海日日新聞』9月30日
- 津波高志 2002b 「琉球寫真景の文化的描写2」『南海日日新聞』10月3日
- 津波高志 2002c 「琉球寫真景の文化的描写3」『南海日日新聞』10月7日
- 津波高志 2002d 「琉球寫真景の文化的描写4」『南海日日新聞』10月10日
- 津波高志 2002e 「琉球寫真景の文化的描写5」『南海日日新聞』10月14日

- 津波高志 2002f 「琉球寫真景の文化的描写6」『南海日日新聞』10月17日
- 津波高志 2012 『沖繩側から見た奄美の文化変容』第一書房
- 坪井清足・吉田靖・平井聖監修 1992 『復元体系 日本の城 8九州・沖繩』ぎょうせい
- 得能壽美 2001 「近代八重山の祝祭日—明治三六年新税実施記念祝賀会を中心に—」『南島史学』57・58
- 得能壽美 2003 「『蔵元絵師画稿集』にみる人頭税時代」[八重山人頭税廃止百年記念事業期成会記念誌部会 2003]
- 得能壽美 2004a 「文字化されない生活場面／モノと図像が語る琉球史(上)」『沖繩タイムス』3月8日
- 得能壽美 2004b 「文字化されない生活場面／モノと図像が語る琉球史(下)」『沖繩タイムス』3月15日
- 得能壽美 2005 「近世琉球における身分制度の地方的展開—八重山を事例に—」[財団法人沖繩県文化振興会公文書管理部史料編集室 2005]
- 得能壽美 2007a 『近世八重山の民衆生活史—石西珊瑚をめぐる海と鳥々のネットワーク』樹榕書林
- 得能壽美 2007b 「史料にみる八重山の疾病」石垣市編集委員会編『石垣市史 各論編 民俗下』石垣市
- 得能壽美 2008 「〈字誌資料〉史料が語る大川村の近世史」大川字会
- 得能壽美 2012 「研究調査報告『日本近世生活絵引』南島編編纂共同研究 八重山蔵元絵師画稿」『ニューズレター 非文字資料研究』28
- 得能壽美 2014a 「八重山の通詞—学習と任務—」公益財団法人久米国鼎会発行予定
- 得能壽美 2014b 「琉球・八重山における猪対策—近世における文書の公的世界と絵画の私的世界—」『年報 非文字資料研究』10 神奈川大学日本常民文化研究所非文字資料研究センター
- 所崎平 1968 「藩政期の糖業技術発達の概観」名瀬市誌編纂委員会『名瀬市誌 上巻』
- 豊見山和行 2004a 「『琉球貿易図屏風』を読む(上)」『沖繩タイムス』1月5日
- 豊見山和行 2004b 「『琉球貿易図屏風』を読む(下)」『沖繩タイムス』1月12日
- 豊見山和行 2012 「船と琉球史—近世の琉球船をめぐる諸相—」『関西大学文化交渉学教育研究拠点(ICIS)』5
- http://kuir.jm.kansai-u.ac.jp/dspace/bitstream/10112/5971/1/1-1_TOMIYAMA%20Kazuyuki.pdf
- 名嘉真直勝 1999 『沖繩の人生儀礼と墓』沖繩文化社
- 名越左源太(国分直一・恵良宏校注) 1984 『南島雑話』1・2(東洋文庫 431)平凡社
- 名護博物館編 1990 『特別展 絵巻「琉球寫真景」(図録)』
- 名瀬市誌編纂委員会編 1996 『名瀬市誌』下(民俗編)
- 那覇市企画部市史編集室編 2004 『那覇市史』資料編第1巻12 那覇市役所
- 那覇市歴史博物館編 2011 『那覇の誕生祭—浮島から那覇へ—』(図録)
- 日本塩業大系編纂委員会編 1977 『日本塩業大系』特論・民俗 日本専売公社
- 日本国語大辞典第二版編纂委員会・小学館国語辞典編集部編 2000-2002 『日本国語大辞典』第二版 小学館
- 昇曙夢 2009 『復刻 大奄美史』南方新社
- 林蘇喜男 2002 「伊津部飯屋について」『林蘇喜男雑纂』5
- 東恩納寛博 1950 『南島風土記(沖繩・奄美大島地名辞典)』沖繩文化協会
- 東恩納寛博 1978 「童景集」琉球新報社編『東恩納寛博全集』5 第一書房
- 比嘉武則 2002 「『琉球寫真景』ふたたび」『名護博物館紀要 あじまあ』10
- 福田アジオ 2007 「生活絵引編纂の世界的意義」『神奈川大学 21世紀 COE プログラム シンポジウム報告 4 / 第2回国際シンポジウム 図像・民具・景観 非文字資料から人類文化を読み解く』神奈川大学 21世紀 COE プログラム「人類文化研究のための非文字資料の体系化」研究推進会議
- 外間守善・波照間永吉編著 1997 『定本 琉球国由来記』角川書店

- 堀川彰子 2008 「一九世紀以前的那覇を描いた俯瞰的絵図の基礎研究—年代・構図・系譜—」『史料』91-3
- 真栄平房昭 2001 「琉球王国・那覇港の風景」佐藤信・吉田伸之編『新体系日本史6 都市社会史』山川出版社
- 真栄平房昭 2006 「琉球王国の港と船」山本博文監修『ビジュアル NIPPON 江戸時代』小学館
- 松下志朗 1983 『近世奄美の支配と社会』第一書房
- 松下志朗・下野敏見編 2002 『鹿兒島の濤と薩南諸島』吉川弘文館
- 三木健 1992 『八重山近代史の諸相』文嶺社
- 源武雄 1972 『日本の民俗(47) 沖縄』第一法規出版
- 宮城文 1982 『八重山生活誌』沖縄タイムス社
- 宮本常一 1970 『私の日本地図8 沖縄』同友館
- 宮良当壮 1980 「八重山語彙」甲編『宮良当壮全集』8の1 第一書房
- 宮良当壮 1981 「八重山語彙」乙編『宮良当壮全集』8の2 第一書房
- 八重山人頭税廃止百年記念事業期成会編 2002 『八重山 人頭税廃止百年記念展』(図録)
- 八重山人頭税廃止百年記念事業期成会記念誌部会編 2003 『あさばな 八重山人頭税廃止百年記念事業期成会記録』南山舎
- 有限会社文化財保存 2001 「『琉球貿易図屏風』六曲一隻 保存修理報告書」『滋賀大学経済学部附属史料館研究紀要』34
- 弓削政己 2000a 「『琉球寫真景』の世界(1)」『南海日日新聞』12月18日
- 弓削政己 2000b 「『琉球寫真景』の世界(2)」『南海日日新聞』12月19日
- 弓削政己 2000c 「『琉球寫真景』の世界(3)」『南海日日新聞』12月20日
- 弓削政己 2000d 「『琉球寫真景』の世界(4)」『南海日日新聞』12月22日
- 弓削政己 2000e 「『琉球寫真景』の世界(5)」『南海日日新聞』12月23日
- 弓削政己 2000f 「『琉球寫真景』の世界(6)」『南海日日新聞』12月24日
- 弓削政己 2000g 「『琉球寫真景』の世界(7)」『南海日日新聞』12月25日
- 弓削政己 2000h 「『琉球寫真景』の世界(8)」『南海日日新聞』12月27日
- 弓削政己 2000i 「『琉球寫真景』の世界(9)」『南海日日新聞』12月28日
- 弓削政己 2000j 「『琉球寫真景』の世界(10)」『南海日日新聞』12月29日
- 弓削政己 2000k 「芭蕉と城内交易」喜界町誌編纂委員会編『喜界町誌』喜界町
- 弓削政己・岩多雅朗・飯田卓・中山清美 2012 『名瀬のまち いまむかし』南方新社
- 与那原恵 2013 『首里城への坂道—鎌倉芳太郎と近代沖縄の群像—』筑摩書房
- ラブ・オーシュリ・上原正稔編著(照屋善彦監修、上原正稔訳) 1987 『青い目が見た「大琉球」』ニライ社
- 渡辺美季 2003 「近世琉球における外国人漂着民収容センターとしての泊村」沖縄研究国際シンポジウム事務局編『第四回「沖縄研究国際シンポジウム」ヨーロッパ大会 世界に拓く沖縄研究』同会
- 渡辺美季 2005 「漂流・漂着と近世琉球」[財団法人沖縄県文化振興会公文書管理部史料編集室 2005]
- 渡辺美季 2012 『近世琉球と中日関係』吉川弘文館